

骨粗鬆症



市立大津市民病院では2017年10月、骨密度測定の新装置を導入しました。新装置は、高精度・低被ばく・高速測定に加え、骨密度＋骨質の評価が可能です。（骨折リスク判定には、骨質評価が重要です！）

こつそしょうしょう
骨粗鬆症の主な症状は骨折です。特に、大腿骨頸部骨折は年間約12万件発生しており、そのうち10%が1年以内に死亡し、30%は日常動作能力が低下したという結果が出ています。

しかし、大腿骨骨折は手術も必要でその危険性も知られていますが、実際に圧倒的に多いのは脊椎骨折です。これは、骨粗鬆症治療の重要性が高いことを示しています。

椎体圧迫骨折

腰痛、背痛
背骨の変形
(腰や背中が曲がる)
身長短縮



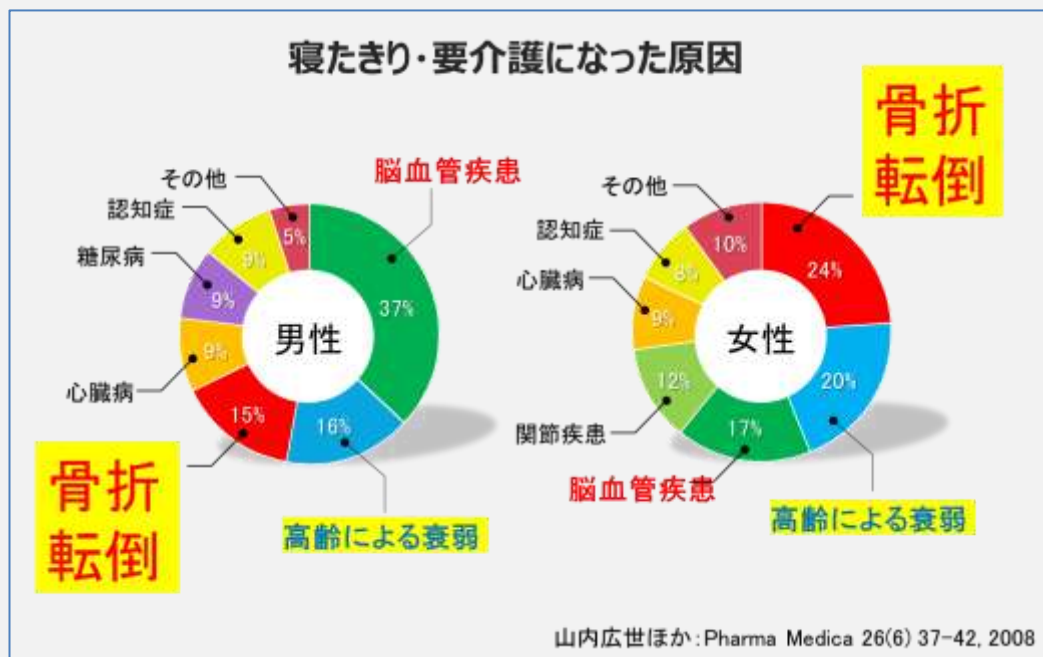
大腿骨頸部骨折



手関節骨折



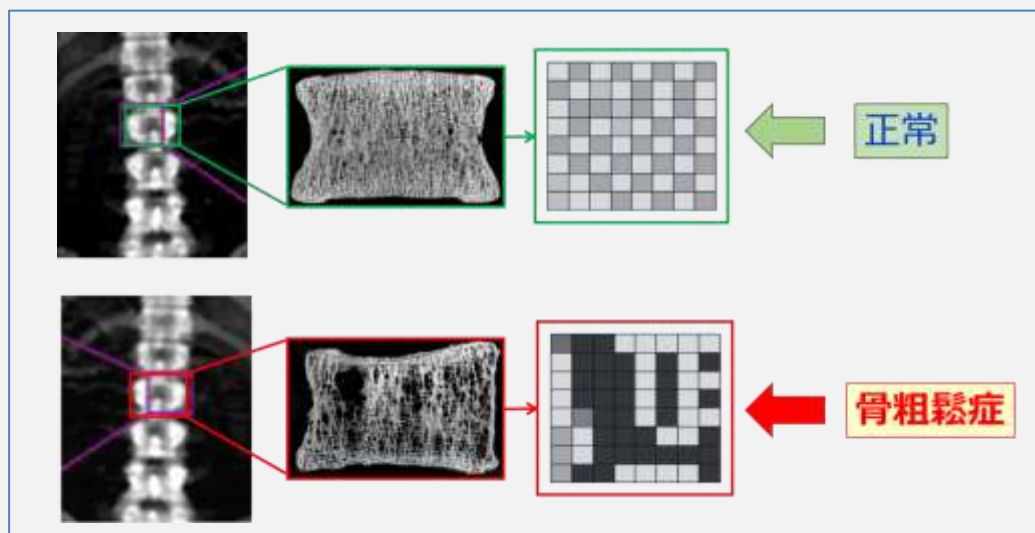
“寝たきり・要介護”になった原因のうち、骨折・転倒が男性では第3位、女性では第1位です。



“寝たきり”になると余命が減り、認知症が進みます！

市立大津市民病院の新装置は高性能で、より信頼性の高い検査結果が得られます。

骨粗鬆症は、骨密度の低下と骨質の劣化により骨の強度が低下する病気です。当院の新装置は、高精度・低被ばく・高速測定に加え、骨折リスク判定に重要な骨質評価（骨密度＋骨質の評価）が可能です。



「自分は大丈夫」と思っていないですか？

身長が縮んだ！背中が丸くなった！…それはもしかしたら、骨粗鬆症かもしれません。このような状態に気付いたら早期に正しい検査、治療を始めましょう！

骨密度測定検査を希望される方は、主治医までお申し出ください。

検査費用について

検査名称	点数	保険3割負担の方の概算費用 (限度額適用なしの場合)
骨塩定量検査 (検査代のみ)	約450円	約1,350円

※上記料金は検査代のみのため、別途診察料や初診料・再診料等がかかります。